

**次世代素材「セルロースナノファイバー」世界初実用化！
『レオクリスタ』配合のボールペン『ユニボール シグノ 307』**

伊勢志摩サミット 応援アイテムに決定！

**「日本発の新素材」∞「日本企業の技術力」が生み出すものづくり
伊勢志摩の地から世界へ発信する広報ツール**

2016年5月26日-27日開催の『伊勢志摩サミット』へ向け、第一工業製薬株式会社(本社：京都市南区、会長兼社長：坂本隆司)と三菱鉛筆株式会社(本社：東京都品川区、社長：数原英一郎)は、両社が共同開発した、セルロースナノファイバー(CNF)配合のボールペン『ユニボール シグノ 307』を『伊勢志摩サミット』の応援アイテムとして3月から協賛することを決定いたしました。

CNFは、植物由来の次世代素材として近年世界的に注目を集めている“日本発の新素材”です。2015年、東京大学 磯貝明教授らがCNFの研究で「森のノーベル賞」と呼ばれる「マルクス・ヴァレンベリ賞」をアジア人初受賞したことで話題を呼び、さまざまな産業で実用化が期待されています。

『ユニボール シグノ 307』は、三菱鉛筆が第一工業製薬のCNF『レオクリスタ』をインクに配合し、世界で初めてCNFを実用化したゲルインクボールペンです。CNFの作用により、“カスれにくく、なめらかな書き味”を実現しています。

このたび、両社は『ユニボール シグノ 307』を三重県へ贈呈し、G7首脳・代表団をはじめとした世界各国のサミット来訪者へ、日本をPRする広報ツールとして活用いただきます。

“日本発の新素材”と“日本企業の高度な技術力”によって結実されたボールペンを通じ、『伊勢志摩サミット』から日本のものづくりを世界へ発信いたします。



(写真)

『ユニボール シグノ 307』

2015年より欧米地域にて販売中

<報道関係お問い合わせ先>

三菱鉛筆株式会社 経営企画室 広報担当
TEL 03-3458-6222

第一工業製薬株式会社 広報室
TEL 075-323-5951